昭和43年3月1日第3種郵便物認可

自動車整備工場の「火災による教訓」

6月23日以降の干天続きで農作物はもとより飲料水にも不足し，消防本部では異状乾燥による火災予防を計画し，火災の防止に万全を期するよう関係機関に協力を求め，対策を講じましたが，去る7月31日，市内豊町の自動車整備工場（住宅併設）から火災が発生し，この火災によって最近にない人災の惨事をまねいたことは，市民の生命・財産を守る消防にとって誠に残念な出来事でありました。

この火災の発生原因は，同工場の整備工Mが溶接機を使用して整備作業中に同じく整備工Yが，工場内で整備完了車にガソリンを注入している際に引火し，同時に爆発的に火勢が強くなり，さらに，近くにあった相当量の工業用シンナー塗料など油脂類に引火したため，工場内が一挙に燃え広がり，隣接のAアパート（8世帯入居）に延焼した。

この火災によって焼死者1名，火傷者3名のほか，住宅・工場など約800万円相当を焼失した。

以上のとおり，今回の火災は油脂類の取扱い不注意によることが明白であります。自動車整備工として，油脂類は業務上常用していることでもあり，一般の人より高度の知識を有していると認められますが，馴れ合いの安易感からこのような軽卒な取扱いにおよんだものと思われます。

このような恐ろしい油脂類の引火距離は，温度と湿度によって異なるが，最悪の条件を想定した実験の結果は，ガソリンは70m，一般灯油が10mと発表されており，単に身近に火気がないと判断するのは極めて危険であることを今回の火災を契機として「他山の石」とすることなく，今後の教訓として関係業者はもとより一般市民も油脂類の貯蔵・運搬・注油などの取扱いについて最大の注意をはらうよう望みます。（消防本部）

寝ていた園児焼死
大館 整備工場から出火
隣のアパートも

秋の交通安全運動

＜9月21日～9月31日＞

9月21日から9月30日までの10日間，秋の交通安全運動が行われます。

今年は，子どもと老人の交通事故防止自転車乗りの被害防止，酒のみ運転の追放など，歩行者，運転者，運転者の雇主その他陸上交通に関するすべての者に；交通ルールの実践を習慣づけ，交通事故防止の徹底を図ることを目的として実施されます。

大館警察署管内で7月20日までに発生した交通事故を地区別にみると，上図のようになっています。

事故死ゼロをめざして，秋の交通安全運動をすすめましょう。

合成着色料を制限

6月13日から食品の合成着色料の使用制限がさらにきびしくなりました。

これは，昨年末の告示改正できめられた6カ月間の猶予期間がおわり実施されたものです。

合成着色料の使用禁止食品

あらたに合成着色料による着色が禁止された食品は，カステラ，スポンジケーキ，マーマレード，食肉つけもの，魚肉つけもの，めん類の6品目です。これによって合成着色料の禁止される食品は，これまで禁止されていた，みそ，しょうゆ，わかめ類，こんぶ類，のり類，食肉きなこ，茶，鮮魚介類，豆類，野菜に加え，全部で17品目になりました。

紫色1号の使用禁止

これまで日本で許可されていた合成着色料は12種類でしたが，この中の紫色1号についてはWHO（世界保健機構）で使用を認めておらず，諸外国で発ガン性のデーターが報告されているなどの理由で同じく6月13日から使用禁止になりました。

（消費生活コンサルタント）

選挙にはどんな種類が

一般に「選挙」というのは一定の地位につく者を選び出す手続きや行為を総称していうものとされていますが，選挙のルールを定めている公職選挙法においては，一定の地位というのは公職の地位のことであり，これは衆議院議員，参議院議員，都道府県の議会議員や知事，市町村の議会議員や市町村長の職をさしています。

ここでいう選挙の種類とは，公職の選挙の種類であり，さらに選挙が行なわれる事由，形態の面からみるとつぎのような種類にわけられます。

衆議院議員の選挙

・総選挙（任期満了または解散による）
・再選挙（当選人の不足等を補うため）
・補欠選挙（議員の欠員を補充するため

選挙の知識

参議院の全国・地方選出議員の選挙

・通常選挙（任期満了による）再選挙
・補欠選挙

地方公共団体の議会議員の選挙

・一般選挙(任期満了または議会の解散)
・再選挙；補欠選挙，増員選挙（議会の議員の定数増加による）

地方公共団体の長の選挙

任期満了による選挙，長が欠けたときまたは退職の申立てがあった場合の選挙，再選挙

なお，公職の選挙は，国政や地方政治を動かす者を選ぶ重要な選挙であるため特に公正かつ円滑な管理執行態勢が必要であり，このため厳正中立の第3者的機関すなわち選挙の事務を管理する機関が選挙の種類や区域等によって，つぎのとおり定められています。

選挙事務を管理する機関	管理する選挙の種類
中央選挙管理会	参議院全国選出議員選挙
都道府県選挙管理委員会	衆議院議員，参議院地方選出議員，都道府県の議会議員，都道府県知事の各選挙
市町村選挙管理委員会	市町村の議会議員，市町村長の各選挙
特別区選挙管理委員会	特別区の議会議員選挙

保健婦の窓

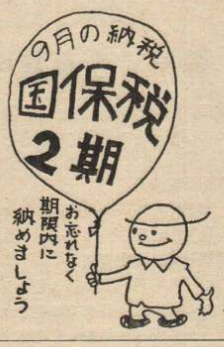
体温のはかりかた

＜1図＞わきの下のへこみの中央に水銀溜を当て，体温計のはしが45度の角度で胸の方を向いているようにかけます。

＜2図＞検温がわの肘を側胸部につけ，手を反対側の腕にかける。あいている方の手で検温がわの肘を動かないように軽くおさえ，そのまま5分～10分はかります。

＜注意＞

1 水銀柱が35度以下にさがっていることを確かめる。
2 わきの下が汗でしめっていたら，乾いた布でふいてからかける。
3 検温中に体温計がこすられたり，はずして見たりしては正確な体温がはかれません。
4 乳幼児の検温中は目をさまさせないこと。また，36度以下のときは，再度はかってください。
5 体温計は，古くなるとくるいが生じますので，ときどき買替えることも必要です。



＜日本一の大文字焼き＞

～6万の人出で賑わう～

東北の夏まつりは，青森のねぶた，秋田の竿灯，仙台の七夕とつづき，大館の大文字焼きで，真夏に別れをつげる。

今年の大文字焼きには，県内外へのPRがゆきとどいたせいもあって，この日は県外ナンバーの車が目立ち，大文字焼きがはじまる頃には，6万というかってない人出で賑わった。

夜に入ってから，ガスがかかって視界が悪くなり，鳳凰山の輪郭をのぞむことができなかったものの，午後8時ちょうど，石川市長の点火指令によって，95カ所の火床に一斉に点火され，暗夜に真紅の大の字がクッキリとうかびあがった。

そして，この送り火を盛り上げるかの如く花火がつづけざまに打ち上げされ，東北の夏まつりのしんがりにふさわしく今年の大文字焼さは盛況そのものでありました。

アメリカの学生六人も見物し盛況をきわめた今年の大文字焼き